

令和7年度独立行政法人自動車技術総合機構契約監視委員会議事概要

開催日時及び場所	令和7年6月16日(月) 15時00分～ 本部5階 会議室
委員 (敬称略)	委員長 島 田 一 彦 (第一総合法律事務所弁護士) 委員 亀 井 純 子 (監事(公認会計士)) 委員 草 鹿 仁 (早稲田大学創造理工学部教授) 委員 石 津 寿 恵 (明治大学経営学部教授) ※石津委員については、当日の参加が困難であったことから、事前に審議事項を説明の上、書面により参加。
審議事項等	(1)個別点検について(一者応札・応募となった契約) (2)令和6年度調達等合理化計画の自己評価の点検 (3)令和7年度調達等合理化計画策定の点検
委員長互選	独立行政法人自動車技術総合機構契約監視委員会設置規程第4条の規定に基づき、委員の互選により島田委員が委員長に選出された。
審 議 概 要	(1)個別点検については、一者応札・応募となった案件から選定され、改善に向け公告期間の十分な確保、業務等準備期間の確保、仕様書内容の見直し等の観点から審議された。 (主な意見等) ・委託業務について、業務内容が広範囲に及んでいると思われるので、分割をすることが可能か検討いただきたい。 ・委託業務の内容が難しいものになっていないか、業務に見合った金額となっているのかなど精査し、他の事業者が参入しやすくするためには、何が必要か検討いただきたい。 ・委託業務を分割して、自動車技術総合機構で実施できる部分は機構で実施することが望ましい。 ・類似の業務を行っている民間企業などの情報を収集する取り組みも有効。
	(2)令和6年度調達等合理化計画の自己評価の点検 (3)令和7年度調達等合理化計画策定の点検 については、重点的に取り組む分野として定めた内容について実績等を説明し、審議を行い了承された。 (主な意見等) ・共同調達、一括調達の費用削減効果について物価指数などを活用した評価のやり方もあるのでは。 ・共同調達の拡大を進めていただきたい。 ・入札参加者を増やすために事業者アンケートの取り組みはよい。アンケート回収率を高めるためにアンケート様式・回答方法の工夫も検討いただきたい。